



<学校目標>	自らかかわろう 自ら学ぼう
<教育目標>	自らかかわり 自ら学ぶ児童の育成
<めざす児童像>	自分力 自ら伸びようとする子
	学ぶ力 自ら目標を立て学ぶ子
	かかわる力 自らよりよい関係を築く子

**新**しい年を迎えています。保護者様、ご家族様、地域の皆様、あらためまして2023年も雲雀丘小学校をよろしくお願いいたします。先日、出勤時に駐車場から空に目をやると、雲がよく見えました。雲が流れていく方向や流れる速さ、その雲の高さなどが、いつもより鮮明にわかる気がしました。なぜでしょうか。しばらく考えて、あることに気づきました。



それは、無意識に「榊(けやき)の大木を基準にして観察している」ということです。大地に根ざした榊が「不動」であるからこそ、その先に見える雲の「流動」する様子に詳しく気づけたのだと思います。コロナ対応をはじめ日々の出来事に右往左往しがちですが、「**真実をとらえる**」「**見通しをもつ**」ためには、**安定した心と軸となる信念が大切であると再確認できた**気がします。私も、校庭の榊のようにありたいものです。

**榊**(けやき)のすぐ近くに立っている**プラタナスの木が寿命を迎えようとしています**。点検のために手で押したところ、根元からユラユラと揺れてしまいました。確認すると、根元に大きな空洞ができ、中が傷んでいました。教育委員会と協議し、**倒木事故を避けるために、このプラタナスを切ることになりました**。長年、雲雀丘小を見守ってくれた木を切ることは本当に残念です。



**水**曜日は掃除が無く、それだけ昼休みの時間が長く設定されています。コロナ前までは、このロング昼休みには、縦割り班のメンバーで遊ぶ「なかよし遊び」がおこなわれていました。今は、学級間の感染拡大を避けるため、縦割り班ではなく**学級の友達と遊ぶ「なかよし遊び」**となっています。水曜日の昼休みになると、各学級でどんな遊びをしているのか、ついつい興味がわいてしまう私は、学校中をうろうろと歩いています。先週の水曜日、2階への階段を上がる途中から、楽しそうな笑い声が聞こえていました。5・6年生の声です。部屋をのぞくと、みんなでフルーツバスケットをしていました。学年や性別にこだわらず、楽しい時間を作ることができる5・6年生を見て、色々な意味で頼もしく感じました。



**コ**ロナ感染拡大防止の観点から、音楽の授業における合唱、リコーダーや鍵盤ハーモニカなどの吹奏は、制限をしながらおこなってまいりました。行事等で歌を歌うことも慎重におこなってきました。今、国による対応の緩和も予定されており、こうした制限も再検討する時期にきています。3月に挙行される**卒業式では、国歌、校歌、卒業生や在校生の歌は、全て歌う計画**をしています。特に、ここ数年は校歌を歌う機会がなかったため、雲雀丘小の児童であっても、校歌を歌えない児童がいます。卒業式を機会に、全校児童が校歌をしっかりと覚え、何年たっても歌えるよう胸に刻み込んでほしいと願っています。

**始**業式(1月10日)では、3学期のスタートにあたって、全校児童に、私から次のような話をしました。

冬休みの間、みなさんは元気に過ごしていたでしょうか。休みの間に、風邪を引いた人、ケガをした人、何かの病気にかかってしまった人がいるかもしれません。今こうして、みなさんの顔が見られることをうれしく思います。

今日から3学期が始まります。3学期は、**3学期の新しい勉強や活動**をおこないます。また、**今の学年の振り返りやまとめ**をします。そして、**新しい学年に上がる準備**もしていきます。新しい勉強や活動、一年間の振り返りやまとめ、新しい学年の準備。3学期はとても忙しいですね。忙しいですが、どれも大切なことなので、じっくりと丁寧に取り組みたいものです。

これから話すことを、一人一人が頭の中で想像してください。1年生は4月から2年生になります。2年生になっている自分を想像してみてください。2年生教室で活動しているはずですよ。2年生は3年生になっている自分を想像してみましょう。体育館の近くの教室にかわり、そこで活動している自分を想像しましょう。同じように3年生はいる自分を、4年生は2階の教室にいる自分を、5年生は



4年生になって  
は5年生になっ  
自分を想像して  
雲雀丘小の最高

学年6年生になっている自分を想像してみましょう。そして6年生は中学生になっている自分を想像してみましょう。

この3学期、一年間の振り返りやまとめ、新しい学年の準備をするときに、今、**頭の中で想像した「一つ上の学年になっている自分」**に話しかけてみましょう。「今の学年で〇〇ができるようになったよ」って話しかけると「よくがんばったね」って返事がかえってくるでしょう。同じように「友達とどうしたら仲良くなれるかな」とか、「なんか学校に行きづらいな」といった気持ちになった時、頭の中の「一つ上の学年になっている自分」に相談してみましょう。あなたのことを一番よく知っているはずなので、不安な気持ちをどう受け止めたらいいか、どんな行動にでたらよいか、きっと今のあなたに合った、よいアドバイスをしてくれると思いますよ。このように、3学期は「一つ上の学年」を意識して、自分で自分を見つめながら学校生活を送っていきるといいですね。



**タ**ブレットなどの ICT 端末を、全ての児童が活用し学びに生かすことを目指す、GIGA(ギガ)スクール構想。文部科学省は、その中で「**一人一台端末は令和の学びのスタンダード**」と示しています。雲雀丘小学校でも、学年に応じて授業でタブレットを利用したり、自宅に持ち帰って活用したりしています。当然、児童が使うタブレットを点検したり、プログラムを定期的に更新したりする必要があります。しかし、こうした ICT 機器に全ての教員が精通しているわけではありません。そこで、**学校 ICT 支援員**がタブレット等の保守・点検をおこなったり、ICT 活用に関するアドバイスをしてくれたりしています。学校 ICT 支援員は**4校に1人程度は配置**するよう文科省から指示があり、浜田市内にも現在6名の学校 ICT 支援員がいます。雲雀丘小学校に来てくださるのは上野麻琴さんです。週に1回来校してくださいませ。



## 主な行事予定

《1月》

25日(水) ALT 来校、委員会  
27日(金) 計算会、1年 おかし遊び体験  
訪問指導(3・4年)

《2月》

1日(水) ALT 来校、クラブ  
3日(金) 書取会  
6日(月) 全校朝会、教育相談~17日(金)  
7日(火) スクールカウンセラー来校  
8日(水) ALT 来校、委員会  
鼓笛引継ぎ式  
9日(木) メディアコントロール~15日(水)  
11日(土) 建国記念の日  
14日(火) 授業公開日  
15日(水) 6年 のどぐろ給食、安全点検  
21日(火) なわとび大会

**雲**雀丘小学校は**令和5年度末をもって閉校**する予定です。そのため、先日は地域の方が主体となり「閉校記念事業実行委員会」を立ち上げるための準備会が開かれました。まだ組織を検討している段階ですので、**趣旨にご賛同いただき、何かのご協力をいただける方**は、雲雀丘小学校までご一報くださいますようお願いいたします。雲雀丘小(電話)22-1141